

丸岡城跡史跡公園ガイダンス施設とは

「丸岡城跡及び加藤清正墓碑」は、昭和38年に山形県指定史跡となり、その後の発掘調査を経て、平成18年度より平成21年度まで、堀や水路、土塁などを復元し、史跡公園として整備しました。

この史跡から出土した遺物やパネル展示を中心とした、加藤清正公忠廣公ゆかりの地域の歴史や文化を紹介する施設として、庄内藩武家住宅で市指定文化財である「日向家住宅」を復元整備し、活用することとしたものです。

開館期間：4月1日～11月30日（土・日のみ）

上記以外については 別途ご相談ください。

開館時間：午前10時～午後4時

～お問い合わせ先～

丸岡城跡史跡公園ガイダンス施設
（管理者：荘内加藤清正公忠廣公遺蹟顕彰会）
〒997-0334 鶴岡市丸岡字町の内50
電話/fax0235-57-5556



鶴岡市指定有形文化財「日向家住宅」

丸岡城跡史跡公園ガイダンス施設

鶴岡市指定文化財「日向家住宅」 移築復元までの流れ

【平成元年度】

文化財保護審議会 調査

【平成4年度】

鶴岡地区伝統的建造物保存協力会
調査及び保存方策陳情

【平成6年度】

文化庁調査官 現地視察
県文化財保護審議委員 現地調査

【平成8年度】

7月25日 鶴岡市文化財指定
8月29日 所有者より鶴岡市へ建物の寄贈
9月30日～ 解体調査・保存工事
解体後 解体部材保管

～復元場所の検討～

【平成24年度】

丸岡城跡史跡公園を日向家住宅の復元場所
として検討開始

【平成26年度】

日向家住宅を復元し、丸岡城跡史跡公園のガイダンス施設と
して整備活用するための検討

「丸岡城跡史跡公園ガイダンス施設整備検討委員会」の設置

「丸岡城跡史跡公園ガイダンス施設整備基本計画」の策定

日向家住宅復元工事実施設計

【平成27年度】

7月30日～翌1月29日 建築工事

9月13日 安全祈願祭
～丸岡どんづき～

【平成28年度】

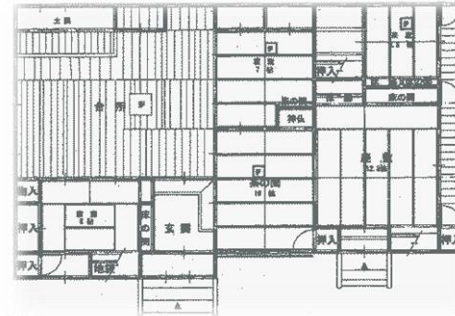
5月11日～6月30日 外構工事

7月16日 開館式



移築前外観(指定時)

創建当初に復元した間取り図



検掛け



設置した釘隠



H27.9.13丸岡どんづき

鶴岡市指定有形文化財(建造物) 「日向家住宅」一棟

この「日向家住宅」は、江戸末期の武家住宅で鳥居町(旧鳥居川原)にあったものです。棟札には文久二年(一八六二年)戌四月十三日家作日向庄之助とあり、代々日向家の居宅として使用されてきました。庄内藩政期の武家住宅の実態を留める例がほとんど失われつつあるなか、市の建築文化史上貴重なものとして市指定有形文化財となった。その後、部材として保管されてきたものを、復元移築したものです。

創建
徴建
木造平屋建 直屋形式 寄棟造 茅葺
桁行 九間 梁間 五間
文久二年(一八六二年)

柱はすべて良質の杉材を鉋がけされており、かつては部屋はすべてが棹縁天井張り、総長押であったと思われる。正座敷の裏に上段形式の小座敷(茶室)がある。上質の独立座敷が、建物の下手前面隅の位置にある。床の間を有する部屋が複数ある。